

基本的方向性2 多様な学びを支える環境の充実

基本施策2-1 安全・安心で豊かな教育環境づくり

子どもが安心して学ぶことができるよう、安全な学校施設を整備します。また、様々な教育活動を支える機能的で豊かな教育環境を整えます。

●施策2-1-1 学校教育環境の整備・充実

学校施設の計画的な維持・更新を行うとともに、子どもの多様な学習機会を確保するため、学校規模の適正化や、学校施設と他の公共施設との複合化を進めます。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	計画的な学校施設の維持・更新	学校施設の長寿命化 ⁵⁷ を図るとともに、災害時の避難場所としての機能を考慮した施設整備や、バリアフリー化等の機能改善など、学校施設の整備を計画的に進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	小学校を中心とした公共施設の複合化の推進 (3-1-1にも掲載)	多様な学習機会を通じて子どもの地域への関心が高まることや、地域住民の生涯学習の場や多世代交流の場としての相乗効果が期待できることから、地域の実情に応じて、まちづくりセンターや児童会館などの公共施設と小学校との複合化を進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	学校規模の適正化の推進	児童生徒に良好な教育環境を提供するとともに、教育活動や学校運営を効果的に行うため、小規模校の統合等により学校規模の適正化を推進します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策2-1-2 一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育環境の整備

特別な教育的支援を必要とする子どもが、できるだけ身近な地域で専門的な教育等を受けることができる環境を整備します。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	特別支援学級の拡充・整備	必要に応じて特別支援学級を拡充するほか、子どもの障がいの状態等に配慮した環境整備を進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	通級による指導の充実 (1-4-1にも掲載)	通級指導教室の整備・拡充により遠距離通級の解消を図るほか、指導体制及び指導方法の工夫・改善に取り組みます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

⁵⁷ 学校施設の長寿命化 適切な保全や改修を行うことで、学校施設を長持ちさせること。

3	小・中学校等における医療的ケア実施体制の充実	小・中学校等に在籍する医療的ケアが必要な児童生徒に専門的な支援が行われるよう、医療的ケア実施体制の充実に向けた検討を進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策2-1-3 学校図書館の機能強化

学校図書館を活用した子どもの読書活動や教科等の学習の充実を図ります。また、読書を通じた、地域の交流の場としての機能を強化します。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	学校図書館を支える人材の資質・能力の向上	図書館と学校図書館とが連携し、学校図書館司書や開放図書館ボランティア等を対象としたレファレンス研修及び本の修理講座などを実施します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	「読書」に関する学習活動の推進 (1-1-6、1-3-1、2-3-2にも掲載)	子どもの読書活動の充実を図るため、授業における学校図書館の活用や全校一斉読書など、各園・学校における取組を一層進めます。また、学校図書館司書を全ての中学校に配置し、その専門的な知識・経験を生かして、より組織的・効果的な学校図書館の活用を進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	学校図書館の地域開放の推進 (2-2-1、3-1-1、3-1-2にも掲載)	学校図書館の地域開放を推進し、子どもと地域住民の読書活動の充実を図ります。また、子どもから大人までが参加できる行事の開催などにより、多世代交流を通じた生涯学習の機会を提供します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策2-1-4 安全・安心な学校給食の提供

衛生的な給食施設を整備するとともに、安心して給食を食べることができる環境づくりに取り組めます。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	給食提供における安全対策の充実	衛生的な調理環境の整備や、食材の安全性確保のための定期的な検査を行うほか、給食従事者を対象とした研修を充実させます。また、「食物アレルギー対応の手引き」に基づいた対応を行います。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策2-1-5 安全教育と子どもの安全管理の推進

安全教育の充実を図るほか、登下校時の安全管理や、不審者出没時・災害発生時等の対応の強化を図ります。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	安全教育の充実	各園・学校・地域の実態に即した「学校安全計画 ⁵⁸ 」に基づき、実効性のある避難訓練を実施するとともに、子どもが自ら身を守るようとする態度や、危険を予測し安全に行動するための能力を育む防災教育などに取り組みます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	登下校時の安全管理 (2-3-2、3-1-2にも掲載)	通学路の状況に関する情報を各学校から収集し、関係機関等に安全対策等の実施を働きかけます。また、登下校時の見守り活動や危険箇所の巡視等を行うボランティア「スクールガード」の活用を推進します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	緊急時における家庭等への迅速な 情報提供 (3-1-1にも掲載)	大規模な災害の発生や不審者の出没などの緊急時に、子どもの安全を守るため、家庭への一斉メール配信などにより、正確な情報を迅速に提供します。また、地域ぐるみで子どもの安全確保を図るため、防犯関係機関にも情報提供します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
4	災害時における対応力の向上	災害時、的確・迅速に子どもの安全を確保できるよう、教職員が小・中学校を会場とした「職員非常参集訓練」や「避難場所運営研修」に参加し、専門的な知識を身に付けます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

⁵⁸ 学校安全計画 学校保健安全法において規定されている計画。学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の施設及び設備の安全点検、児童生徒等に対する通学を含めた学校生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修その他学校における安全に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

基本施策 2-2 生涯学習を支える環境づくり

市民が生涯にわたって学び続けることができるよう、生涯学習センターと図書館との連携を核として多種多様な学習環境を整備します。

● 施策 2-2-1 生涯学習環境・体制づくり **重要**

生涯学習センターや図書館をはじめとする生涯学習関連施設において、時代の変化や市民の多様なニーズを踏まえた学習環境づくりを進めるとともに、誰もが利用しやすい施設整備やサービス・機能の向上を図ります。

また、生涯学習センター・図書館・学校図書館の連携を強化し、より身近な地域での生涯学習環境を整えます。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	生涯学習関連施設における環境整備	生涯学習センター、青少年科学館、青少年山の家、定山溪自然の村、月寒公民館、市民ホールにおいて、計画的な学習環境の整備に取り組みます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	図書館を活用した身近な地域における生涯学習環境の充実	生涯学習センターが、図書館の立地や蔵書を生かしながら講座を展開するなど、図書館との連携を強化することで身近な地域において学びを深めることができる環境づくりを進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	ICTを活用した図書館サービスの充実	利用者の利便性向上のため、ICタグの導入など、図書館サービスにおけるICTの活用を進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
4	「札幌市図書・情報館」のサービスの充実 (1-5-1にも掲載)	利用者の多様なニーズに対応できるよう、起業や経済、医療など仕事や暮らしに関する情報提供を充実させます。また、司書のスキルアップや、各種専門機関との連携体制の充実などに取り組みます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
5	図書館による情報提供の充実 (1-5-1にも掲載)	利用者がより効果的・効率的に情報収集できるよう、来館型サービスのほか、メールでのレファレンスサービスやデジタルライブラリーなどの非来館型サービスの充実を図ります。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
6	学校図書館の地域開放の推進 (2-1-3、3-1-1、3-1-2にも掲載)	学校図書館の地域開放を推進し、子どもと地域住民の読書活動の充実を図ります。また、子どもから大人までが参加できる行事の開催などにより、多世代交流を通じた生涯学習の機会を提供します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

基本施策2-3 教職員が力を発揮できる環境づくり

複雑化・高度化する教育課題に対応するため、教職員の専門的知識・技能を向上させるとともに、管理職のリーダーシップの下、組織的かつ効果的に教育活動を展開することができるよう、教職員の採用や人事、研修の工夫・改善に取り組みます。

また、学校教育の成果向上のため、教職員が心身共に健康で質の高い教育活動を実現できる環境づくりに取り組みます。

●施策2-3-1 教職員の資質・能力の向上

札幌市教員育成指標⁵⁹を踏まえ、教職員間の学び合いを取り入れながら、職能や教職経験に応じた研修を体系的・効果的に実施するなど、教職員の資質・能力の向上を図ります。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	管理職研修等の充実	園・学校の管理職のマネジメント能力等の向上を図るため、管理職や園長・教頭第一次選考合格者等への研修を充実させます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	教員採用制度の充実	人物重視の採用を一層推進するとともに、「スポーツ・芸術特別選考」「障がい者特別選考」を実施するなど、教員採用制度を充実させます。また、受検者の資質・能力及び適性を多面的に評価できるよう、選考検査の項目や内容等に関する調査・研究を進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	教職経験に応じた研修の充実	新任教員が幅広い知見や実践の指導力を身に付けることができるよう初任段階における研修のほか、ミドルリーダーの育成を目指した中堅教諭等資質向上研修などの経験年数に応じた研修を充実させます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
4	「札幌市教育研究推進事業」の充実 (1-1-1にも掲載)	札幌市内の小・中学校等の教職員が学校の枠を越えて集い、相互の授業公開を中心とした実践的な研究を進めるとともに、各学校の校内研究を支援します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
5	観察・実験を中心とした研修の充実 (1-1-4にも掲載)	子どもの科学的リテラシーの育成に関する指導力の向上を図るため、青少年科学館等の専門機関等と連携し、観察・実験を中心とした専門性の高い研修を行います。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
6	子どもを共感的に理解するための教員研修等の充実 (1-2-1にも掲載)	いじめ・自殺予防の観点を踏まえ、教職員がゲートキーパーとしての資質・能力を身に付けることができるよう、子どもの心情や行動・言動等を共感的に理解するための研修等を充実させます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

⁵⁹ 札幌市教員育成指標 教育公務員特例法第二十二条の三で規定される、校長及び教員としての資質の向上に関する指標。札幌市教育委員会が任命権者となる市立園・学校の園長、校長及び教員が対象となる。

7	幼児教育の質的向上を図るための 研修の充実 (1-1-2にも掲載)	大学等と連携して幼稚園教諭や保育士等の専門性や指導力を高めるための 研修を実施するほか、私立幼稚園等のニーズに応じた出前講座などを実施し ます。
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習
8	特別支援教育に関する研修の充実 (1-4-1にも掲載)	特別な教育的支援を必要とする子ども一人一人の多様な教育的ニーズに応え るため、教員の専門性や経験等を踏まえた研修を行います。
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習
9	校種間の人事交流の推進 (1-6-1にも掲載)	教職員が子どもの育ちや学びを連続して捉える視点を身に付けることや、校種 間の連携を促進することを目的に、校種間の人事交流を推進します。
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習
10	企業等への長期研修の推進	柔軟な発想力をもつ教職員を育成するため、企業等への長期研修を推進しま す。また、その成果を各種研修の場を活用して他の教職員に普及・啓発しま す。
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習

●施策2-3-2 教職員が質の高い教育活動を実現できる環境づくり

教職員が力を十分に発揮し、子ども一人一人に向き合いながら質の高い教育活動を実現できる
よう、教職員の勤務時間に関する意識改革や校務の効率化、外部人材の活用などを組織的に進め
ます。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	勤務時間に関する意識改革と事務 負担の軽減	教職員の健康保持・増進を一層図るため、夏季休業期間中などにおける休暇 取得や、休校日の設定などを促進します。また、校務をより効率的に行うため、 各種調査等を縮減するなどの取組を進めます。			
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習			
2	教職員相談室の運営	健康や職場に関する不安や悩みを抱える教職員からの相談に、専門的な知識 や経験をもつ相談員が対応します。			
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習			
3	ICTを活用した校務支援の充実 (2-5-2にも掲載)	教職員の負担軽減を図るため、校務支援システムの活用を推進します。また、 校務用コンピュータについて、セキュリティの強化や利便性の向上、維持管理コ ストの低減を図るための手法について検討します。			
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習			
4	中学校運動部活動における外部人 材の活用 (1-1-3にも掲載)	中学校運動部活動の振興のため、単独で、又は、顧問教諭と連携して部活動 の指導に当たる外部人材の活用を進めます。			
		就学前教育 義務教育 高等学校教育 生涯学習			

5	「観察実験アシスタント」の活用 (1-1-4にも掲載)	小学校における理科授業の充実を図るため、理科室などの環境整備や観察・実験を中心とした理科授業の支援等を行う「観察実験アシスタント」の活用を進めます。また、観察実験アシスタントを活用した実践研究を行い、その成果を各学校に普及・啓発します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
6	「読書」に関する学習活動の推進 (1-1-6、1-3-1、2-1-3にも掲載)	子どもの読書活動の充実を図るため、授業における学校図書館等の活用や全校一斉読書など、各園・学校における取組を一層進めます。また、より組織的・効果的な学校図書館の活用を進めるため、学校図書館司書を全ての中学校に配置します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
7	特別な教育的ニーズに応じた外部 人材の活用 (1-4-1にも掲載)	特別な教育的支援を必要とする子どもが安心して学校生活を送ることができるよう、「学びのサポーター」「介助アシスタント」等の外部人材の活用を進めます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
8	登下校時の安全管理 (2-1-5、3-1-2にも掲載)	通学路の状況に関する情報を各学校から収集し、関係機関等に安全対策等の実施を働きかけます。また、登下校時の見守り活動や危険箇所の巡視等を行うボランティア「スクールガード」の活用を推進します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
9	相談支援パートナーの活用 (2-4-1にも掲載)	相談支援パートナーが、不登校や不登校の心配のある児童生徒に対し、相談支援リーダーの指導・助言を受けながら、学校での別室対応や家庭訪問など、一人一人の状況に応じたきめ細かな支援を行います。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
10	スクールカウンセラーの活用 (2-4-1にも掲載)	スクールカウンセラーの専門性を生かして、不安や悩みを抱えている児童生徒やその保護者に対する相談支援を行います。また、各校の相談対応力を向上させるため、スクールカウンセラーが、児童生徒への関わり方についての教職員への助言などを行います。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
11	スクールソーシャルワーカーの活用 (2-4-1にも掲載)	スクールソーシャルワーカーが、児童生徒を取り巻く環境(家庭、学校等)に働きかけたり、関係機関等と連携したりするなどして、いじめや不登校、暴力行為、児童虐待などの解決に向けた支援を行います。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
12	帰国・外国人児童生徒への日本語 教育支援 (2-4-1にも掲載)	帰国・外国人児童生徒が学校生活に適應できるよう、学校における指導体制の充実を図るとともに、指導協力者による日本語指導や、日本語教室における指導などの支援を進めます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
13	ICT機器・デジタル教材等の整備 (2-5-1にも掲載)	ICT機器を活用した授業を日常的に行うことができるよう、ネットワーク環境のほか、タブレット端末や教育用デジタル教材等の整備を進めます。また、実践事例の普及・啓発などにより、教員のICT活用能力の向上を図ります。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

14	「市立高校コンシェルジュ」の活用 (3-1-2にも掲載)	市立高等学校と地域や企業などとの連携を推進するため、市立高校コンシェルジュが、外部人材の活用に係るコーディネートや、教育活動等に関する広報の強化に取り組みます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

基本施策2-4 学びのセーフティネットの充実

誰もが安心して学び、成長していくことができるよう、いじめや不登校、保護者の経済状況などに起因する問題の未然防止・早期発見に努めるとともに、一人一人の状況に応じた支援の充実を図ります。

●施策2-4-1 安心して学ぶための支援 **重要**

誰もが不安や悩みを抱えることなく安心して学び、自らの能力や可能性を伸ばすことができるよう、一人一人の状況に応じた支援を行います。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	学校における教育相談体制の充実	様々な悩みを抱える児童生徒一人一人に、学校が一体となってきめ細かく対応することができるよう、研修などを通じて、教育相談に関する教員の能力や、学校の組織力の向上を図ります。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	相談支援パートナーの活用 (2-3-2にも掲載)	相談支援パートナーが、不登校や不登校の心配のある児童生徒に対し、相談支援リーダーの指導・助言を受けながら、学校での別室対応や家庭訪問など、一人一人の状況に応じたきめ細かな支援を行います。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	スクールカウンセラーの活用 (2-3-2にも掲載)	スクールカウンセラーの専門性を生かして、不安や悩みを抱えている児童生徒やその保護者に対する相談支援を行います。また、各校の相談対応力を向上させるため、スクールカウンセラーが、児童生徒への関わり方についての教職員への助言などを行います。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
4	スクールソーシャルワーカーの活用 (2-3-2にも掲載)	スクールソーシャルワーカーが、児童生徒を取り巻く環境(家庭、学校等)に働きかけたり、関係機関等と連携したりするなどして、いじめや不登校、暴力行為、児童虐待などの解決に向けた支援を行います。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
5	悩みやいじめに関する実態把握	いじめの早期発見・対処を図るため、全校の児童生徒を対象とした「悩みやいじめに関するアンケート調査」を実施します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
6	子どもに関する様々な相談への対応	「少年相談室」において、いじめ、不登校、人間関係等に関する悩みを抱える子どもや保護者等からの相談に、適時適切に対応します。また、24時間いつでも相談に対応できるよう関係機関と連携するほか、各種相談窓口の周知を図ります。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

7	幼児教育相談の充実 (1-4-2にも掲載)	幼児(主に2歳~6歳)の教育に関する不安や悩みを抱える保護者等からの相談に、適時適切に対応します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
8	教育相談の充実 (1-4-2にも掲載)	「教育相談室」において、発達の状況や就学、不登校等に関する不安や悩みを抱える子どもやその保護者等からの相談に、適時適切に対応します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
9	教育支援センター・相談指導教室における支援の充実	不登校児童生徒が仲間と共に学習や体験活動に取り組むことで学校復帰や社会的自立に向かうことができるよう、一人一人の状況に応じた支援を行います。また、保護者交流会などを開催し、保護者の不安解消を図ります。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
10	ネットトラブル等対策の推進	インターネット上の不適切な書き込み等によるトラブルから子どもを守るため、定期的・継続的なネットパトロールを実施します。また、専門業者のノウハウを生かし、教職員等を対象とした研修のほか、ネットトラブル等の発生時における学校支援を行います。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
11	市立札幌大通高等学校における支援の充実 (3-1-1、3-1-2にも掲載)	企業や関係団体等と連携し、学習支援や就労支援、母語支援など、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援を充実させます。また、生徒の自立性や社会性を育むため、地域活動への参加などを推進します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
12	帰国・外国人児童生徒への日本語教育支援 (2-3-2にも掲載)	帰国・外国人児童生徒が学校生活に適應できるよう、学校及び日本語教室における支援や指導協力者による個別の日本語指導などを進めます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
13	公立夜間中学の設置に係る検討	就学の機会を十分に得られなかった学齢期を過ぎた方に対し、義務教育段階における普通教育相当の教育を受ける機会を提供するため、北海道教育委員会をはじめとする関係機関と連携・協力し、公立夜間中学の設置を検討します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策2-4-2 学びを支える経済的支援

子どもの教育機会均等を図るとともに、教育に係る経済的負担を軽減するための支援を行います。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲				
1	就学援助	経済的理由により就学困難な小・中学生がいる世帯に対し、その世帯の収入に応じて学用品費、修学旅行費、給食費など学校教育に係る費用の一部を助成します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

2	奨学金	意欲や能力があるにもかかわらず経済的理由によって修学が困難な学生又は生徒に、返還義務のない奨学金を支給します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	小・中学生の遠距離通学に係る定期料金の助成	通学区域設定等の関係からやむを得ずバス等の公共交通機関を利用して小・中学校へ通学する児童生徒の保護者に対し、通学定期料金の全額を助成します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
4	高等学校等生徒の通学に係る交通費の助成	札幌市内に居住し、公共交通機関を利用して石狩管内の高等学校などに通う生徒に対し、通学に要する交通費のうち基準額を超える額の1/2を助成します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

基本施策2-5 教育の情報化の推進

学校において、ICT機器等の整備を進め、最大限に活用することによって、教育の質の向上を図ります。

●施策2-5-1 教育活動におけるICT活用の推進

ICT機器やデジタル教材等の整備を推進し、教育活動において有効に活用します。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	ICT機器・デジタル教材等の整備 (2-3-2にも掲載)	ICT機器を活用した授業を日常的に行うことができるよう、ネットワーク環境のほか、タブレット端末や教育用デジタル教材等の整備を進めます。また、実践事例の普及・啓発などにより、教員のICT活用指導力の向上を図ります。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策2-5-2 校務の情報化の推進

教職員の子どもと向き合う時間や授業準備の時間等を確保できるよう、校務におけるICTの活用を進めます。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	ICTを活用した校務支援の充実 (2-3-2にも掲載)	教職員の負担軽減を図るため、校務支援システムの活用を推進します。また、校務用コンピュータについて、セキュリティの強化や利便性の向上、維持管理コストの低減を図るための手法について検討します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

基本的方向性3 市民ぐるみで支え合う仕組みづくり

基本施策3-1 園・学校と家庭、地域が支え合う仕組みづくり

社会全体で子どもの成長を支えるため、地域に開かれた園・学校づくりや、地域住民・企業・大学等の教育機関がもつ人的資源や技能など、地域の教育力を生かした学習環境づくりを進めます。

●施策3-1-1 地域に開かれた園・学校づくり

重要

地域全体で子どもを育てるための環境を整え、子どものコミュニケーション力や地域への愛着心を育みます。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	サッポロサタデースクールの推進 (3-1-2にも掲載)	小・中学校及び特別支援学校において、地域と学校とが連携し、多様な経験や技能をもつ人材・企業等の豊かな社会資源を活用して、土曜日等に子どもたちに多様な学びの場を提供します。また、この取組を通じて、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	学校図書館の地域開放の推進 (2-1-3、2-2-1、3-1-2にも掲載)	学校図書館の地域開放を推進し、子どもと地域住民の読書活動の充実を図ります。また、子どもから大人までが参加できる行事の開催などにより、多世代交流を通じた生涯学習の機会を提供します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	小学校を中心とした公共施設の複合化の推進 (2-1-1にも掲載)	多様な学習機会を通じて子どもの地域への関心が高まることや、地域住民の生涯学習の場や多世代交流の場としての相乗効果が期待できることから、地域の実情に応じて、まちづくりセンターや児童会館などの公共施設と小学校との複合化を進めます。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
4	障がいのある子どもとない子どもとの交流及び共同学習の充実 (1-2-2、1-4-1にも掲載)	特別支援学校に在籍する子どもが自分の住む地域の小・中学校で学ぶ機会を充実させるほか、障がいのある子どもとない子どもとが日常的に交流する取組を推進します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
5	市立札幌大通高等学校における支援の充実 (2-4-1、3-1-2にも掲載)	企業や関係団体等と連携し、学習支援や就労支援、母語支援など、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援を充実させます。また、生徒の自立性や社会性を育むため、地域活動への参加などを推進します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

6	緊急時における家庭等への迅速な 情報提供 (2-1-5にも掲載)	大規模な災害の発生や不審者の出没などの緊急時に、子どもの安全を守るため、家庭への一斉メール配信などにより、正確な情報を迅速に提供します。また、地域ぐるみで子どもの安全確保を図るため、防犯関係機関にも情報提供します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
7	学校運営協議会制度の導入に係る 検討 (3-1-2にも掲載)	地域と学校とが連携・協力して子どもを育てていくための一つの方策として、札幌の実情を踏まえつつ、学校運営協議会制度の導入に係る検討をします。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策3-1-2 地域の教育力の活用

子どもに社会性や規範意識、コミュニケーション能力などを育むため、多様な経験や技能をもつ人材・企業等の豊かな社会資源を教育活動等に活用します。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲				
1	園・学校におけるボランティア等の活用	各園・学校における子どもへの支援の充実を図るため、地域・企業・大学等と連携し、ボランティア等の活用を推進します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	学校図書館の地域開放の推進 (2-1-3、2-2-1、3-1-1にも掲載)	学校図書館の地域開放を推進し、子どもと地域住民の読書活動の充実を図ります。また、子どもから大人までが参加できる行事の開催などにより、多世代交流を通じた生涯学習の機会を提供します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	サッポロサタデースクールの推進 (3-1-1にも掲載)	小・中学校及び特別支援学校において、地域と学校とが連携し、多様な経験や技能をもつ人材・企業等の豊かな社会資源を活用して、土曜日等に子どもたちに多様な学びの場を提供します。また、この取組を通じて、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
4	「さっぽろ市民カレッジ」の充実 (1-5-1にも掲載)	学んだ成果をまちづくりや経済活動に生かすことができるよう、各種講座を充実させます。また、市民自らが講師となる「ご近所先生企画講座」や、大人と市立大通高等学校の生徒が共に学ぶ「学社融合講座」の取組を進めます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
5	「ちえりあ市民講師バンク」の充実 (1-5-1にも掲載)	多くの市民の学習ニーズに応えることができるよう、生涯学習センターで運用する人材登録・紹介制度「ちえりあ市民講師バンク」の登録人材の充実を図るほか、他の制度との連携について検討します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

6	小・中学校における進路探究学習の充実 (1-1-5にも掲載)	子どもが将来に希望をもち、自分の生き方や進路について考えることができるよう、小学校段階で地域の企業等と連携した職場見学や職業体験などを推進するほか、中学校段階において職場体験学習や、各種専門学校等と連携した職業体験講座「進路探究学習オリエンテーリング」などを充実させます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
7	特別支援学級・特別支援学校における進路探究学習の充実 (1-1-5にも掲載)	小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の社会的自立への自覚や意欲等を高めるため、地域や関係機関、企業等と連携を図りながら、子どもの実態に応じた職場見学や職業体験などを充実させます。また、職業学科のある特別支援学校高等部の生徒が、卒業後の就労につながる実践的な力を身に付けることができるよう、産業現場実習や企業での研修などを充実させます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
8	市立高等学校における進路探究学習の充実 (1-1-5にも掲載)	自分らしい生き方を考えるきっかけとして、将来の夢やそれに向けた高校生活の過ごし方などを生徒同士が語り合う「進路探究セミナー」を実施します。また、大学や企業等との連携・協働を一層進め、生徒が大学の授業体験やインターンシップ、職場体験等をできる機会を充実させます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
9	「市立高校コンシェルジュ」の活用 (2-3-2にも掲載)	市立高等学校と地域や企業などとの連携を推進するため、市立高校コンシェルジュが、外部人材の活用に係るコーディネートや、教育活動等に関する広報の強化に取り組みます。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
10	市立札幌大通高等学校における支援の充実 (2-4-1、3-1-1にも掲載)	企業や関係団体等と連携し、学習支援や就労支援、母語支援など、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた支援を充実させます。また、生徒の自立性や社会性を育むため、地域活動への参加などを推進します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
11	登下校時の安全管理 (2-1-5、2-3-2にも掲載)	通学路の状況に関する情報を各学校から収集し、関係機関等に安全対策等の実施を働きかけます。また、登下校時の見守り活動や危険箇所の巡視等を行うボランティア「スクールガード」の活用を推進します。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
12	学校運営協議会制度の導入に係る検討 (3-1-1にも掲載)	地域と学校とが連携・協力して子どもを育てていくための一つの方策として、札幌の実情を踏まえつつ、学校運営協議会制度の導入に係る検討をします。	就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習

●施策3-1-3 親子の育ちの支援

子どもの基本的な生活習慣・生活能力の形成や、豊かな情操、思いやりの心などを養う上で大きな役割を果たす家庭教育力の向上を図るとともに、親子が共に成長できる機会の充実を図ります。

<主な事業・取組>

事業・取組名		内容・主な対象範囲			
1	家庭教育支援の充実	園・学校単位で保護者等が自主的に学び合う「家庭教育学級」を推進します。また、仕事を持つ保護者等が参加しやすいように工夫して「親育ち応援団講演会」を開催するとともに、家庭教育に関する情報発信を充実させ、意識啓発を図ります。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
2	幼児期の教育に関する保護者等への支援	市立幼稚園等において、幼児やその保護者等を対象に、活動体験や子育てに関する講座などを実施します。また、預かり保育を通して、保護者との連携を強化します。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習
3	子どもが読書に親しむきっかけづくりの充実 (1-5-1にも掲載)	各図書館において、子どもの発達の段階に応じた様々なプログラムを実施するほか、「札幌市えほん図書館」における幼稚園等の団体利用の受け入れなどを行います。			
		就学前教育	義務教育	高等学校教育	生涯学習